

大阪学院大学 大学院入学試験問題

経済学研究科(修士課程)

[論文]

解答用紙の受験科目欄に「科目名」を記入のうえ解答すること。

出願時に申請した受験科目1科目を解答すること。申請した受験科目以外を解答した場合は、解答のすべてを採点の対象外とする。

財 政 学

次の3つの問いにすべて回答しなさい。

1. 租税原則について述べよ。
2. 法人税の概要および問題点について述べよ。
3. 利子課税と貯蓄に与える影響について述べよ。

大阪学院大学 大学院入学試験問題

経済学研究科(修士課程)

〔論 文〕

解答用紙の受験科目欄に「科目名」を記入のうえ解答すること。

出願時に申請した受験科目1科目を解答すること。申請した受験科目以外を解答した場合は、解答のすべてを採点の対象外とする。

英 語

次の英文を和訳せよ。

この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。

出典

D.S. North, *Understanding the Process of Economic Change* (Princeton and Cambridge: Princeton University Press, 2005)

大阪学院大学 大学院入学試験問題

経済学研究科(修士課程)

[小論文]

解答用紙に「科目名」を記入のうえ解答すること。

小論文(日本語能力を主に問う)

以下の問1、問2に答えなさい。

問1. 下の表は、「囚人のジレンマ」と呼ばれる状況を標準形のゲームとして表現したものである。

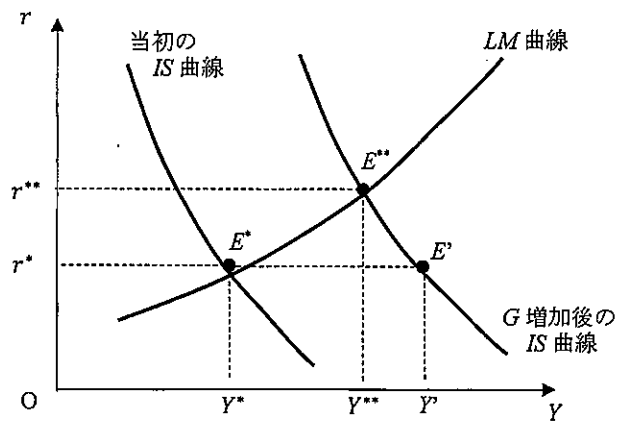
この表が何を表しているか、そして、どのような結果が予想されるか、できるだけ詳しく説明しなさい。

【表】

		容疑者 B	
		黙秘	自白
容疑者 A	黙秘	1年, 1年	6年, 0年
	自白	0年, 6年	3年, 3年

問2. 下の図は何を表しているか、できるだけ詳しく説明しなさい。ただし、 $Y$ は国民所得、 $r$ は利子率、 $G$ は政府支出である。

【図】



大阪学院大学 大学院入学試験問題

経済学研究科(修士課程)

[論 文]

解答用紙の受験科目欄に「科目名」を記入のうえ解答すること。

出願時に申請した受験科目1科目を解答すること。申請した受験科目以外を解答した場合は、解答のすべてを採点の対象外とする。

英 語

次の英文を和訳せよ。

この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。

出典

G. Federico and A. Markevich, "Continental Europe", in S. Broadberry and K. Fukako eds., *The Cambridge Economic History of the Modern World*, vol.1 (Cambridge: Cambridge University Press, 2021)

【社会人特別選抜・B日程】

2026年度

2026年2月9日実施

## 大阪学院大学 大学院入学試験問題

経済学研究科(修士課程)

[小論文]

解答用紙に「科目名」を記入のうえ解答すること。

小論文(文章作成能力を主に問う)

日本銀行が金融政策決定会合で政策金利の引上げを決定したことについて、金利政策について知るところを述べたうえで、なぜ金利上昇がなされたのか、わが国の経済や財政および国民生活にどのような影響を与える可能性があるか論じなさい。

大阪学院大学 大学院入学試験問題

経済学研究科(修士課程)

[小論文]

解答用紙に「科目名」を記入のうえ解答すること。

小論文(日本語能力を主に問う)

次の2つの問いにすべて答えなさい。

- 問1. (1) ギッフェン財とはどのような財か、例をあげて説明しなさい。  
(2) 2つの財、X財とY財を消費するある消費者にとって、X財がギッフェン財であるとする。このとき、この消費者の価格消費曲線とX財の需要曲線はどのように描かれるか、説明しなさい。
- 問2. マクロ経済において、いま、投資がいくらか増加したとする。このとき、有効需要の原理によれば、まず、その投資の増加分だけ国民所得が増加する。すると、その国民所得の増加によって、消費がいくらか増加し、その消費の増加分だけ国民所得が増加する。さらに、この国民所得の増加によって消費がいくらか増加し、その消費の増加分だけ国民所得が増加する。以下同様の循環が生じ、最終的に、国民所得は、当初の投資の増加の何倍か増加することになる。
- (1) 上記のような所得増加の波及効果を何というか、また、有効需要の原理とはどのようなものか、説明しなさい。  
(2) 上記のような波及効果は、投資が増加する場合以外に、どのような場合のものがあるか、図や式、数値例などを用いて説明しなさい。

大阪学院大学 大学院入学試験問題

経済学研究科(修士課程)

[小論文]

解答用紙の受験科目欄に「小論文」と記入のうえ解答すること。

小論文(文章作成能力を主に問う)

わが国の政府債務残高は、2010年には対GDP比で200%を超え、それ以降、財政赤字が慢性化している状況にある。このような赤字財政の要因は何かを説明し、少子高齢化の進行が今後の経済に与える影響を述べなさい。そのうえで、あなたが考える解決策を提示しなさい。